

別紙

【養成講習会内容及び認定審査合格基準】

養成講習会種別	講習会科目内容等	認定審査 合格基準
公認サポーター C 公認インストラクター 講習会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スラックライン基礎知識講習 1.5 時間</li> <li>・安全設置講習 1.5 時間</li> <li>・安全実施実技 2 時間</li> </ul>	公認サポーター ・左記講習会の科目内容から出題される筆記試験において、正答率 80%以上を達成した場合
		C 級インストラクター ・左記講習会の科目内容から出題される筆記試験において、正答率 80%以上を達成し かつ ・前進 3 m・後進 3 m + 検定カード「スタティック」に記載された実技種別のうち、指定された 5 種別を成功させた場合
B 級公認インストラクター 講習会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スラックライン指導講習 1.5 時間</li> <li>・リスクマネジメント講習 1.5 時間</li> <li>・指導実施実技 2 時間</li> </ul>	・「ロングライン安全マニュアル」の内容から出題される筆記試験において、正答率80%以上を達成した場合
A 級公認インストラクター 講習会	・「スラックラインの普及と指導」に関するレポートを提出	・左記レポート内容を踏まえた上で、JSFEDの面接においてその資質が認められた場合

【養成講習会受講料等】

養成講習会種別	講習会受講料 (審査料を含む)	公認登録料	登録更新料 (年度更新料)	再交付手数料
公認サポーター C 公認インストラクター 講習会	¥ 6,000	¥ 8,000	¥ 5,000	¥ 2,500
B 級公認インストラクター 講習会	¥ 7,000		¥ 7,000	
A 級公認インストラクター 講習会	¥ 10,000		¥ 10,000	

**【養成講習会における公認指導員及び認定員】**

養成講習会種別	公認指導員	認定員
公認サポーター C 公認インストラクター 講習会	B 級インストラクターであり その知識、資質などについて JSFED 理事長が承認する者 1 名	公認サポーターまたは C 級インストラクターであり その知識、資質などについて 公認指導員が承認する者 1～2 名
B 級公認インストラクター 講習会	A 級インストラクターであり その知識、資質などについて JSFED 理事長が承認する者 1 名	B 級または C 級インストラクターであり その知識、資質などについて JSFED 理事長が承認する者 1～2 名
A 級公認インストラクター 講習会	A 級インストラクターであり その知識、資質などについて JSFED 理事長が承認する者 2 名	B 級インストラクターであり その知識、資質などについて JSFED 理事長が承認する者 2 名以上

・公認指導員の補助を行う認定員の人数については、養成講習会の受講者数や会場の規模などにより変更する場合がある

・公認指導員の有資格者がやむを得ない事情により調整できない場合は、特例として、インストラクター資格保有者のうち理事長が公認指導員を任命する場合がある